

私たちの「お客様」とは、実際に製品を使っただけでなくエンドユーザー、製品を自分で使うのではなく、贈答など実際に自分が使い手ではないが購入する方、そして、私たちの製品を取り扱ってくれている販売店の方々。

私たちの製品を取り扱っていただける「販売店」様とは、私たちの製品と会社の想いを共有していただき、製品と想いをエンドユーザーへ伝えていただけるチャンネルにいるおもに小売店。業態は問わない。

私たちは、基本的にエンドユーザーへ直接小売をするつもりはありません。それは小売店の仕事であり、私たちの手の及ばぬところだからです。また、そちらへ資本投下することは「モノづくり」がいずれおろそかになり、どちらも残らないと考えるからです。

ただし、私たちのブランドの想いをエンドユーザーへお伝えするアンテナショップなどを開く可能性はあります。このショップは利益を上げるためのショップではなく、私たちのブランド価値を知っていただくショップです。この価値をエンドユーザーへ知っていただくことで、各小売店様と価値を共創しようと考えています。

なぜなら小売店様は私たちのブランドだけを置くわけにはいかないのです。

私たちが一番考えることは  
メーカー 小売店 エンドユーザーが 共にモノづくりを、考え作る場を提供したいとおもっています。

メーカーが出したものを一方通行で「ウル」わけでもなく  
小売店様がメーカーが出してきたものを単に、「ウル」のでもなく  
エンドユーザーが、機能性や価格だけで選んで単に「カウ」のでもなく

3者が共にモノづくりを共有できる場づくりを考えます。